

令和8年度事業計画書

◆ 基本方針

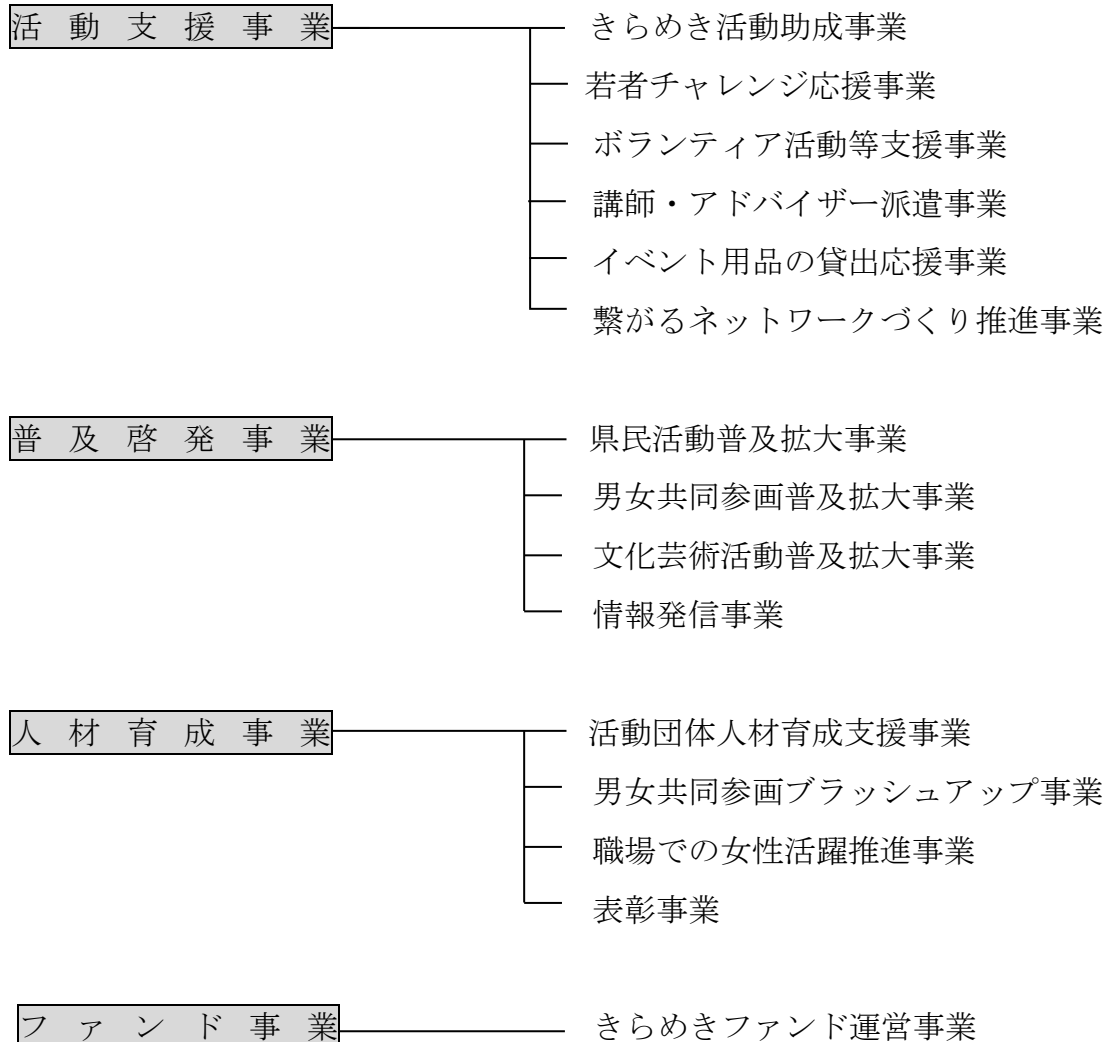
(1) 公1事業・法人会計

令和8年度は、第2期中期経営計画の2年目であり、基本目標や重点事項の実現に向けて、既存事業の見直し等を行いながら、計画的・効果的に事業を実施するとともに、業務の効率的な執行に努め、県民一人ひとりがきらめき元気で活力ある住み良い社会の実現に寄与する。

(2) 公2事業・収益事業・その他事業

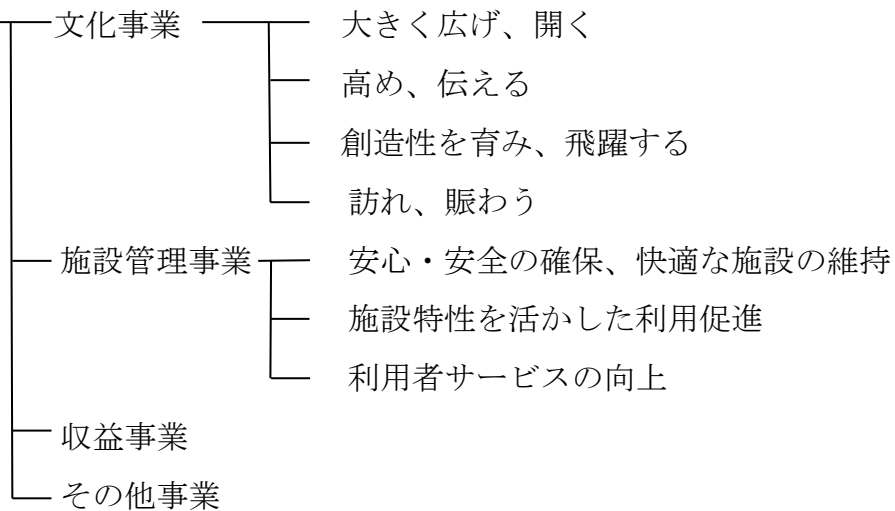
秋吉台国際芸術村については、次期指定管理（令和9年度以降）を見据えながら、令和8年度の新たな指定管理事業計画（単年度）に基づいて、施設の特性や立地を活かした文化事業や施設管理事業に積極的に取り組み、「県民や地域にとってなくてはならない施設」として発展を目指す。

(公1事業・法人会計)



(公2事業・収益事業・その他事業)

秋吉台国際芸術村
管理運営事業



活動支援事業

1 きらめき活動助成事業（予算額：10,320千円）

元気で活力ある住みよい社会づくりに向けて、地域の様々な課題に取り組む県民活動団体を支援するため、団体へ助成金を交付するとともに、助成団体が円滑に活動を展開できるよう、中間報告会等を実施する。

(1) 助成金の交付

地域での県民活動の一層の活発化に向けて、団体に助成金を交付し、活動を支援

区 分	自立支援「ゆめ」プログラム	課題解決支援「はな」プログラム
目 的	団体の立ち上げ・自立	地域や社会の公益的課題の解決
対象団体	設立から3年以内	過去5年間で当助成が2回以内
助 成 額	20万円以内/件	50万円以内/件
助 成 率	2/3	2/3
助成期間	原則1年（継続も可）	原則1年（継続も可）
件 数	5～10件程度	15～20件程度
予 算 額	1,500千円	8,000千円

※助成金交付式 5月15日 於：防長苑

(2) 助成対象団体へのフォローアップ

- ・助成対象団体の活動現場を訪問し、事業実施の確認や助言等を実施
- ・中間報告会の開催（5か所+オンライン）や団体への伴走支援を実施

(3) 「活動事例集」の作成（全体版+**拡**簡易版）による助成事業のPR

2 **拡**若者チャレンジ応援事業（予算額：1,420千円）

県民活動の裾野を拡大するため、若者の参加促進に向けて、大学等と連携して理解を深めるためのイベントや説明会等を実施するとともに、若者の実践活動を支援するための助成金を交付する。

(1) **新**若者団体同士の交流・ネットワークづくり

助成金を受けた若者団体を対象として、活動発表や情報交換・交流を行うことにより、団体同士のネットワークづくりや活動の充実を図る。

- ・若者チャレンジ応援プログラムの助成金交付式に併せ、前年度の助成団体の成果発表や新規団体との情報交換・交流会を開催（7月/山口市内）

(2) **新**大学での「ケンカツ（県活）カフェ（仮称）」の開催

大学や市民活動支援センターと連携し、地域で活躍する県民活動の実践家等をゲストに迎えて学生とクロストーク等を行うことにより、大学生の県民活動への理解と参加促進を図る。 場所：周南公立大学（2回程度）

(3) 大学での説明会の開催

県と連携して、大学で財団活動等の説明会の開催や活動参加への呼びかけを実施
(県内大学3か所程度)

(4) 助成金の交付

若者が中心となつて行う社会的課題の解決や社会貢献等の県民活動を支援

区 分	若者チャレンジ応援プログラム
対象団体	若者(18~30歳)が過半数を占め、若者が中心となつて活動している県民活動団体
助成額	20万円以内/件
助成率	10/10
助成期間	原則1年(継続も可)
件数	5件程度(学生優先枠2件程度) ※学生優先枠の対象 学生が過半数を占め、活動の中心となっている団体
予算額	1,000千円

3 ボランティア活動等支援事業(予算額:6,122千円)

元気で活力ある住みよい社会づくりに向けて、関係の公共的団体に取り組むボランティア活動や青少年健全育成活動に対して助成する。

(1) 地域ボランティア事業(県社会福祉協議会)

- ・地域ボランティアを推進する山口県ボランティア連絡協議会の運営
- ・県ボランティア交流大会の開催
- ・企業ボランティアモデル事業所の指定及び活動事例集の作成

(2) 青少年育成ボランティア事業(県青少年育成県民会議)

- ・青少年育成地域づくりに取り組む市町民会議への支援
- ・青少年育成市町民会議会長・事務局長会議の開催
- ・県民会議の機関紙「たいよう」の発行(年1回)
- ・第3日曜日を中心に月1回の「家庭の日」の普及啓発活動
- ・「青少年育成県民のつどい」を開催し、ボランティア活動家を表彰
- ・中学生による「少年の主張コンクール山口県大会」の開催

4 講師・アドバイザー派遣事業(予算額:500千円)

県民活動や男女共同参画の取組を促進するため、団体等が行う講座や研修、講演、イベントなどに、要請に基づいて専門知識を有する講師やアドバイザーを派遣し、活動団体等の取組を支援する。

拡講師陣の拡充（性の多様性、ダイバーシティに関する専門講師3人）

- ・他の財団事業（助成事業の伴走支援、交流会等）でも登録講師を活用
- ・ズームを活用したオンラインによる講師派遣の実施

※講師・アドバイザーの登録状況
（令和8年2月末現在）

講義内容	登録者数（人）
組織運営	8
活動支援	14
男女共同参画	11
DV防止等	9
女性の活躍	2
計	44

5 イベント用品の貸出応援事業（予算額：60千円）

団体等が主催する様々なイベントの円滑な実施を支援するため、財団が所有しているイベント用品を無償で貸し出し、取組を応援する。

- ・貸出用品：エアアーチ、簡易テント、音響機器、プロジェクター等

6 繋がるネットワークづくり推進事業（予算額：1,225千円）

財団に関わりのある団体等の活動の充実や財団活動への一層の参加・協力を図るため、事業や分野を超えて、団体や企業等が繋がるネットワークづくりを進める。

(1) 繋がるネットワークづくりの推進・強化

① 繋がるネット交流会の開催

各団体が意見交換等を通じてネットワークづくりにつながる参加型交流会を地域の支援センターと連携して開催

- ・県内3か所 → 第2期中期経営計画期間内に全市町支援センター設置地域で実施予定

② 繋がるデータベースの維持管理と活用

- ・令和7年度に構築した団体情報に係るデータベースの維持管理及び更新
（現在911団体登録）

[活用方策] 外部からの照会への対応、事業協力団体や表彰候補団体の検索等

(2) 活動団体と企業等との協働の取組の推進

繋がるネットワークの拡充に向けて、地域で活動団体が企業や他団体等と新たに協働して取り組む企画を支援

[支援内容] 協働企画を募集して助成金を交付

20万円以内/件（助成率10/10）、3件程度

普及啓発事業

1 県民活動普及拡大事業（予算額：548千円）

県民活動への理解と参加を促進するため、「県民活動促進期間」（10・11月）を中心に様々な普及啓発活動を実施する。

事業名	事業内容
県民活動フェスタ&県民スマイル広場の開催	<p>県民活動の理解と参加促進に向けて、市町の支援センターと連携・協働して地域で啓発イベントを開催</p> <p>主催：実行委員会（県、県民活動支援センター、財団）</p> <p>・県民活動フェスタ（防府市、10月）</p> <p>市民活動支援センター、防府商工高校との協働開催</p> <p>団体の活動発表や紹介、ワークショップ、啓発パネルの展示、クイズ・アンケート等</p> <p>・名称変更県民スマイル広場（5か所程度、9～3月）</p> <p>市町・支援センターの主催行事に出展</p> <p>啓発パネルの展示、クイズ・アンケート等</p>
きららでキラリ！県民つながるフェスタへの出展	<p>県民つながるフェスタに出展し、財団事業のPRやワークショップ等を実施</p> <p>主催：県民活動促進実行委員会</p> <p>場所：山口きらら博記念公園（10月）</p>
企業ボランティア活動促進モデル事業所の指定	<p>積極的に地域貢献活動に取り組んでいる県内企業をモデル事業所に指定し、取組を広く紹介</p>
県民活動推進委員の活動促進	<p>県民活動推進委員の活動を促進するため、交流・情報交換等を行う財団主催事業への参加、情報発信等を実施</p>

2 **拡**男女共同参画普及拡大事業（予算額：1,143千円）

男女共同参画社会の形成に向けて、「男女共同参画推進月間」（10月）を中心に、様々な普及啓発活動を実施する。

(1) 男女共同参画推進イベントの開催

若い世代を中心に、男女共同参画に関する身近な課題をテーマとして、意識や理解を深めるための講演会等を開催

[開催地] 下関市

[時期] 10月頃

[実施主体] 実行委員会（地元団体、行政）、財団

[実施内容] 講演会&トークセッション、パネル展示、体験ワークショップ等

(2) **拡**学校等が行う男女共同参画講座への専門講師派遣

若者の男女共同参画に関する知識習得や行動などに繋げるため、教育委員会と連携して、高校・大学等が行う講座に専門の講師を派遣

- ・メニュー方式により学校等が希望する講座（講師）を選択

[テーマ] ①デートDV防止 ②性の多様性（LGBT等） ③ダイバーシティ

- ・専門講師の拡充（性の多様性、ダイバーシティに関する専門講師3人）（再掲）

(3) 男女共同参画ブラッシュアップ事業（普及啓発） [人材育成事業に後掲]

3 文化芸術活動普及拡大事業（予算額：2,020千円）

文化芸術活動への理解と参加の促進や、誰もが気軽に文化芸術に触れあう機会を提供するため、県立美術館等と連携して、様々な普及啓発活動を実施する。

事業名	事業内容
県立美術館地域連携事業	県民の文化芸術活動への参加に向けて、美術館と街をつなぐアートプロジェクト「HEART」を開催 ・県美展出身作家作品等を展示販売するアート・マート ・ワークショップ、展覧会等を行うアート・ルート ・空き店舗等を活用したアウトリーチ、情報発信
萩美術館・浦上記念館地域連携事業	市の地域行事に併せてアートを活用した地域密着型交流イベント「アート・フェスティバル」を開催 ・アーティストによる公演、体験ワークショップ等
やまぐち文学回廊構想推進事業	・やまぐちの文学者たちに関する資料や証言のデジタルアーカイブ化の調査研究等 ・調査研究報告会 新 宇野千代に関する講演会+お宝紹介等（岩国市）
情報誌発行事業	文化情報誌「Cul-ちゃ やまぐち」の発行（2回/年）

4 **拡**情報発信事業（予算額：1,180千円）

3分野（県民活動、男女共同参画、文化芸術）の取組の一層の推進に向けて、広く県民の理解や参加を促進するとともに、財団活動への理解と協力を拡げるため、各種広報媒体を効果的に活用し、財団の事業・活動の紹介や情報提供を行う。

- ・ホームページの管理
- ・広報紙やメールマガジン、財団紹介リーフレット、県民活動啓発リーフレットの発行
- ・報道機関、市町、活動団体、関係者等への情報提供

新財団活動を紹介するプロモーション動画（3分程度）の作成

→ 各種イベントや会議等での活用、ホームページへの掲載

- ・PR用財団名入りエコバッグ、ミニのぼり等の作成・配布

人材育成事業

1 拡活動団体人材育成支援事業（予算額1,660千円）

時代の変化や新たな課題に的確に対応し、3分野の取組を推進できるよう、人材育成に向けた取組を強化するとともに、団体が行う取組を支援する。

(1) 新人材育成・確保セミナー開催事業

団体の人材育成や人材の確保、活動の活発化を図るため、団体で中心的な役割を担う方々を対象としたセミナーを開催する。

①きらめきスキルアップセミナー

[実施方法] 委託（NPO法人あつと）

[対象] 活動団体及び設立予定団体のリーダー、候補者等

[実施内容] ジェンダーやハラスメント等の組織内でおこる課題に対応し、その解決に向けて、より良い人間関係の構築と組織力を高めるための手法を専門講師による座学と実践（ワークショップ）で学ぶ

[参加者] 30人程度×2回程度

②後継者育成・確保セミナー

[実施方法] 委託（NPO法人県民ネット21）

[対象] 今後の活動の継続に不安のある団体

[実施内容] 後継者となる団体の中心メンバーの育成や新たな人材の確保等を図り、「バトンを渡す」ための仕組みづくりを専門講師による座学と実践（ワークショップ）で学ぶ

[参加者] 30人程度×2回程度

(2) 人材確保・活動強化支援事業

活動が顕著でありながら、会員不足や高齢化等により活動の継続が懸念される団体を対象に、関係機関等と連携して伴走支援するとともに、その取組成果を同様の課題を抱える他団体にも提供する。

[対象団体] 県民活動団体（助成金交付団体、表彰団体等）

[事業内容] ・通年で支援団体を随時募集

※支援数：3団体程度（先着順）

- ・団体の実情や意向に沿って、関係機関等と連携しながら伴走支援（活動や団体のPR、活動支援、活動体験の場の設定等）
- ・成果報告書を作成し、財団HP等で広く情報公開

2 男女共同参画ブラッシュアップ事業（予算額2,074千円）

男女共同参画社会の形成に向けて、活動を推進するための人材育成や普及啓発の取組を支援する。

[事業区分]

① 人材育成事業

男女共同参画の推進に向けて、団体が行うリーダー等の人材育成や、団体の発展強化を図る取組を支援

② 普及啓発事業

団体等が行うジェンダー平等やダイバーシティ、女性の活躍、LGBT等などの普及啓発を図る取組を支援

[支援内容]

- ・助成金額：50万円以内／件（助成率4/5）
- ・助成件数：①②合わせて4件程度

3 職場での女性活躍推進事業（予算額：742千円）

職場における女性の活躍やダイバーシティ&インクルージョンを推進するため、山口県経営者協会と連携して、中核となる人材を育成するセミナーを開催する。

- ・女性リーダー養成セミナー

[対象] 女性管理職の候補者

[実施内容] 30人程度×4回連続

- ・男性管理職セミナー

[対象] 女性が働く職場の男性管理職等

[実施内容] 30人程度×2回

4 表彰事業（予算額：230千円）

活動の励みや団体の一層の発展につながるよう、県民活動の推進や男女共同参画社会の形成、文化芸術活動の振興に寄与し、他の模範となる優れた活動をしている団体を表彰する。

- ・理事長表彰「きらめき賞」：5団体程度

ファンド事業

1 きらめきファンド運営事業（予算額：320千円）

財務基盤の強化や財団事業への理解促進のため、寄付の案内リーフレットや賛助会員の募集リーフレットを作成し、寄付金の確保と賛助会員の獲得に努める。

[寄付金確保]

- ・目標額：300万円
- ・寄付の案内リーフレットや助成事業紹介資料を活用し、企業・団体等に寄付を依頼
- ・ホームページでの寄付金のクレジットカード決済機能を積極的にPRし、幅広く寄付を呼びかけ

[賛助会員の募集]

- ・目標会員数：100人
- ・賛助会員の募集リーフレットや広報紙等により財団の取組をPRし、財団に理解のある活動家や助成対象団体等に対して勧誘

[広報]

- ・寄付金の受入と活用状況、賛助会員の加入状況をホームページ等に掲載

秋吉台国際芸術村管理運営事業

1 文化事業（予算額：69,290千円）

(1) 大きく広げ、開く（予算額：4,089千円）

幅広い世代を対象として、ビギナーや子どもが文化芸術を気軽に楽しむことのできるプログラムを提供することで、視野を広げ、多くの県民の皆様の文化芸術への興味を開いていく。

①エンジョイ・カルチャー・プログラム（予算額：3,108千円）

「カジュアル・コンサート」

◇ビギナーから愛好家まで、誰もが気軽に楽しめるコンサートを開催

○カジュアル名曲コンサート（11月）

- ・誰もが耳にしたことのあるバッハ、ショパン、ドビュッシーなどのクラシック曲を中心としたコンサート
- ・演奏者による分かりやすい解説付き

「秋吉台映画村」

◇話題の映画から名画まで、幅広い年齢層が楽しめる映画を解説付きで定期的な上映

○第18回秋吉台映画村「白鍵と黒鍵の間に」（6月）

- ・俳優の池松壮亮が1人2役で主演を務め、昭和末期の銀座を舞台にジャズピアニストの運命を描いたドラマ
(年4回程度、以降の上映は調整中)

新「芸術村ウェルカム・コンサート」

◇県内の小中高生、大学生や美祢市民等を対象として（学校・学年単位、地域単位などで招待）、音楽ホールで県内在住の音楽家等によるコンサートを実施

○メイプルハーモニー名曲コンサート

- ・芸術村の音楽ホールの優れた音響効果と臨場感を体感してもらうため、県内在住の音楽家による木管五重奏の名曲などを演奏

「芸術村あーと・ルーム」

◇子どもから大人まで、気軽に参加できる「ものづくり」や「音楽体験」などの体験型ワークショップを実施

○夏休み工作教室(8月)

- ・夏休みの子どもを対象とした「おもちゃ」「日用品」などを制作する楽しい工作教室

○映像づくりワークショップ(10月)

- ・県内在住の映画制作者を講師として、地域の子どもが、出演、撮影、照明などの役割を分担し、短編映画を制作して上映するワークショップ

○ポストカード島第13弾(11月)

- ・県内在住の美術家を講師として、水彩画、パステル画、版画など様々な手法でポストカードを制作するワークショップ

「秋吉台ポストカードコンクール『POSCON?!』」

◇全国を対象としたポストカードコンクール。応募全作品を芸術村で展示し、優秀作品を表彰

○ポストカードコンクール「POSCON?!2027」(1~2月)

- ・子どもから大人まで、誰もが気軽に参加できるコンクール。小学生以下部門、中学生以上部門ごとにポスコン大賞のほか、各賞を授与
- ・秋吉台等の観光関連作品部門の表彰

②アウトリーチ・プログラム (予算額：956千円)

「芸術村おでかけアート」

◇県内の音楽家等を地域の学校、社会福祉施設、公民館、美術館、イベント等に派遣して、音楽鑑賞、楽器演奏体験などの多彩なプログラムを実施

○芸術村おでかけアート(6~2月)

- ・子どもや高齢者など、より多くの方に文化芸術を楽しんでいただくとともに、芸術村の知名度向上を図るプログラム
- ・ピアノ、ヴァイオリン、フルート、箏などによる名曲の演奏会、ヴァイオリン演奏体験、子どもを対象としたリコーダ教室などを実施

(10か所程度)

「芸術村おでかけコンサート」

◇県内の公立文化施設等において、芸術村音楽コンクール優勝者(県知事賞)によるリサイタルを開催

○秋吉台音楽コンクール山口県知事賞受賞記念コンサート(2回開催・調整中)

- ・第14回(2025年)秋吉台音楽コンクール「弦楽器部門」「サクソフォーン部門」の山口県知事賞受賞者によるリサイタルを県内の会場で実施

③ディスプレイ・プログラム (予算額：25千円)

新「芸術村ミニ図書館」(常設展示)

- ・来館者や地域の子どもが気軽に楽しむスペースとして、カフェに絵本や児童書を中心とした常設のミニ図書館を設置
- ・モニターで過去の音楽コンクールの演奏やレジデンス・アーティストの活動状況を上映

(2) 高め、伝える (予算額：3,715千円)

文化芸術に興味を持ったばかりの方から芸術愛好家まで、多くの方に「芸術村ならではの」の芸術性の高いプログラムを提供し、文化芸術の更なる魅力を伝えていく。

①芸術村トラディショナル・プログラム (予算額：3,415千円)

「室内楽セミナー『秋吉台の響き』ガラ・コンサート2026」(4月26日) <ul style="list-style-type: none">・国内外で活躍する一流の講師陣によるモーツァルト、スメタナ、チャイコフスキー等の室内楽の名曲を演奏するコンサート
「秋吉台ミュージック・アカデミー ガラ・コンサート」(8月11、17日) <ul style="list-style-type: none">・国内外で活躍する一流の講師陣と、前年度セミナーの最優秀受講生によるチェロ、ピアノ、フルート、ヴィオラ、ハープ、ギターなどの名曲を演奏するコンサート
「秋吉台ホルンスタジオ2026 ガラ・コンサート」(8月) <ul style="list-style-type: none">・国内外で活躍する一流の講師陣によるエワイゼン、チェレプニン等のホルンアンサンブルを中心としたコンサート
「ベートーヴェン弦楽四重奏全曲演奏会 vol.4」(1月) <ul style="list-style-type: none">・秋吉台音楽コンクールで県知事賞を受賞し、国内外に飛躍した「クアルテット・インテグラ」によるベートーヴェン弦楽四重奏シリーズ第4弾
「秋吉台トランペットセミナー ガラ・コンサート」(3月) <ul style="list-style-type: none">・国内外で活躍する一流の講師陣によるエリック・モラレス、ジェローム・ノーレ等のトランペットアンサンブルを中心としたコンサート

②芸術村アーカイブ・プログラム (予算額：300千円)

新 「芸術村アーカイブ・プログラム」 <ul style="list-style-type: none">・開村以来の芸術村の実績(音源、映像、写真、作品、文献、資料等)の整理、修復、保存、デジタル化
新 「磯崎新レガシィ・プログラム」(常設展示) <ul style="list-style-type: none">・芸術村が保存する磯崎新関係の資料(音源、映像、建築模型、文献等)の整理、修復、保存、デジタル化及びサロンにおける常設展示

(3) 創造性を育み、飛躍する (予算額：21,732千円)

未来を目指し、本格的に文化芸術に取り組む創造性溢れる人材を発掘、育成し、飛躍を支援する。

①芸術村「春の音楽祭」(予算額：5,294千円)

「秋吉台音楽コンクール①」 ◇最優秀者に山口県知事賞及び賞金を授与し、県内で凱旋コンサートを開催 ○室内楽(二重奏)部門(4月23～25日) <ul style="list-style-type: none">・室内楽(ピアノと弦楽器もしくはピアノとクラリネットの二重奏)部門でのコンクール・コンクールの状況は、YouTubeで配信

「室内楽セミナー『秋吉台の響き』」

- ◇講師陣による「室内楽セミナー『秋吉台の響き』ガラ・コンサート2026」（再掲）
- ◇初心者からプロの音楽家を目指す人を対象とした滞在型セミナー
 - 秋吉台室内楽セミナー2026(4月26～29日)
 - ・国内外で活躍する一流の講師陣によるレッスン、受講生コンサートの実施など、実践的なプログラム(対象：ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、クラリネット、ピアノ等)

②芸術村「夏の音楽祭」（予算額：5,310千円）

「秋吉台ミュージック・アカデミー」

- ◇講師陣による「秋吉台ミュージック・アカデミー ガラ・コンサート」（再掲）
- ◇プロの音楽家を目指す人やレベル向上を目指す人を対象とした滞在型セミナー
 - 秋吉台ミュージック・アカデミー（8月4～21日）
 - ・国内外で活躍する一流の講師陣によるレッスン、受講生コンサートの実施など、実践的なプログラム(対象：フルート、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、ピアノ、ハープ、ギター等)

「秋吉台ホルンキャンプ」

- ◇講師陣による「秋吉台ホルンスタジオ2026 ガラ・コンサート」（再掲）
- ◇初心者からプロの音楽家を目指す人を対象とした滞在型セミナー
 - 秋吉台ホルンスタジオ2026（8月）
 - ・国内外で活躍する一流の講師陣によるホルンのレッスン、受講生コンサートの実施など、実践的なプログラム

③芸術村「秋の音楽祭」（予算額：5,376千円）

「カジュアル・コンサート」（再掲）

- カジュアル名曲コンサート

「秋吉台音楽コンクール②」

- ◇最優秀者に山口県知事賞及び賞金を授与し、県内で凱旋コンサートを開催
 - チューバ部門（9月3～6日）
 - ・国内で数少ないチューバのコンクール
 - ・コンクールの状況は、YouTubeで配信

④芸術村「冬の音楽祭」（予算額：1,060千円）

「秋吉台トランペットセミナー」（3月）

- ◇講師陣による「秋吉台トランペットセミナー ガラ・コンサート」（再掲）
- ◇初心者からプロの音楽家を目指す人を対象とした滞在型セミナー
 - 秋吉台トランペットセミナー
 - ・国内外で活躍する一流の講師陣によるトランペットレッスン、受講生コンサートの実施など、実践的なプログラム

⑤滞在型創作活動支援プログラム（予算額：1,696千円）

「アーティスト・イン・レジデンス」（通年）

◇芸術家の芸術村での滞在型創作活動の支援及び地域交流プログラム

- ・国内外から芸術家（5組程度）を公募（滞在：1ヶ月程度）

⑥やまぐちの文化力アップ応援プログラム（予算額：2,496千円）

「やまぐちアーティスト支援プログラム」（通年）

◇県内在住、県ゆかりの若手芸術家の芸術村での公演等の活動を支援

- ・公募により活動を支援

「やまぐち文化芸術団体支援プログラム」（通年）

◇県内文化芸術団体等の芸術村での公演等の活動を支援

- ・公募により、活動を支援

「芸術村アート・フェスティバル」

◇県内の芸術家や文化芸術団体等によるフェスティバルを開催

○アート・フェスティバル2027（3月）

- ・文化芸術団体や、本格的な芸術家から愛好家まで、誰もが気軽に参加できるイベントとして、舞台部門及び展示部門を実施

⑦教育機関等連携プログラム（予算額：500千円）

「教育機関等連携プログラム」（通年）

◇芸術系の学部学科等を有する県内の大学・短大や山口県高等学校文化連盟等と連携し、教育機関における文化芸術活動を応援

- ・芸術系の大学や短大と連携した作品制作や展示
- ・高等学校（5校）の吹奏楽や管弦楽などの部活動へ講師を派遣

(4) 訪れ、賑わう（予算額：215千円）

魅力的な文化芸術のイベントや文化芸術体験プログラム、芸術村での食事・宿泊と秋吉台等の観光をセットにした観光誘客や教育旅行の誘致などにより、文化資源としての芸術村の特性を活かした文化観光を促進し、地域の活性化や賑わいを創出する。

①カルチャー・ツーリズム・プログラム（予算額：215千円）

新「秋吉台カルチャー・ステイ・ツアー」（随時）

- ・芸術村でのコンサート鑑賞又は文化芸術体験プログラムに、秋吉台等の観光、レストランでのディナーと芸術村での宿泊をセットにしたツアーの実施
[対象] 県内外の観光客、教育旅行等

新「秋吉台カルチャー・デイトリップ」（随時）

- ・芸術村でのコンサート鑑賞又は文化芸術体験プログラムに、秋吉台等の観光、レストランでのランチをセットにした日帰りツアーの実施
[対象] 県内の観光客、社会見学等

(5) 情報発信事業（予算額：3,500千円）

①常設展示

新「芸術村ミニ図書館」（再掲）

新「磯崎新レガシィ・プログラム」（再掲）

②情報コーナーの活用

- ・カフェ、ホワイエ、レストラン、宿泊棟ロビーの情報コーナーに、文化芸術関係イベントのチラシ、観光資料、書籍などを開架

③戦略的な広報活動

事業の対象者に応じた、効果的、効率的な広報を展開する。

- ・HP、SNS、YouTubeなどのデジタル技術を活用した情報発信を拡充
- ・芸術村機関誌、新聞、ラジオ、サンデー紙の活用
- ・美祢市観光協会と連携し、美祢市への観光客へのPRを実施
- ・県内外の旅行会社を対象とした説明会や営業活動に積極的に参加
- ・県内の大学、高等学校文化連盟への積極的なPR

④施設見学・下見会の開催

新気軽に訪れ、使用することのできる施設としてPRするため、定期的に施設見学・下見会を開催し、施設の見学や利用説明を実施

2 施設管理事業（予算額：177,343千円）

利用者の安心・安全の確保とサービス向上、「施設特性を活かした利用促進」に努める。

(1) 安心・安全の確保、快適な施設の維持

①安心・安全の確保

- ・「施設安全管理等マニュアル」等において、災害、事故、感染症等の予防と発生時の対処方法を定め、適切に対応
- ・職員による日常的な巡視、警備会社による警備、防犯カメラの設置等による安全確保

新消防、警察、医療機関等と定期的に情報交換を行い緊急時の対応体制を確保

- ・定期的な防災火災避難訓練、救命講習等を実施
- ・施設保守の委託業者や職員による日常点検を実施するとともに、専門業者による関係法令に基づく点検、修繕を実施

②快適な施設の維持

- ・県や美祢市と密接に連携し、施設の予防保全対策、必要な修繕・更新など、計画的な老朽化対策を実施
- ・施設設備の老朽化を踏まえ、山口県と協議の上、実効性のある計画的な予防保全対策を実施
- ・清掃業者、森林組合、シルバー人材センター等への委託により、施設内外の快適性を維持

(2) 施設特性を活かした利用促進

- ・県内外の旅行会社を対象とした説明会や営業活動への参加及び県内の大学や高等学校文化連盟等への積極的なPR
 - 「カルチャー・ツーリズム・プログラム」の実施（再掲）
 - 県内外の高等学校、大学等の文化芸術系を中心としたクラブ活動等による合宿利用の促進
- ・宿泊棟、レストランの活用
 - 地域の民間企業や団体等によるレストラン利用の促進
 - サイクリストやトレイルランナーによる宿泊、食事等の場としての利用促進
- ・芸術村へのアクセスについて、HP、利用のしおり、芸術村通信、事業チラシなどによる周知及び交通案内表示、看板広告、芸術村入口の表示

(3) 利用者サービスの向上

- ・大規模イベント時ジャンボタクシー等による駐車場からのピストン輸送の実施
- ・乳幼児のおむつ交換や授乳などに必要なスペースの提供
- 新 上り坂への、野外掲示・展示、電飾等の工夫による高揚感の演出
- ・施設見学や下見会の開催（再掲）
- ・利用者の立場に配慮した判断、接遇スキルアップのための、外部の研修会への参加や内部研修会の開催

3 収益事業(予算額：6,260千円)

- ・公益目的以外(観光利用等)での宿泊利用の促進（2(2)再掲）
- ・自動販売機、コインランドリーの設置

4 その他事業(予算額：200千円)

- ・友の会（フレンズネット）会員向けの特典を提供
- 拡 友の会の加入促進を図るため、ユース会員（22歳以下）を創設（年会費無料、映画村等の特定事業の入場料割引）

5 その他

次期指定管理者募集に向けた取組

- ・「M i n e 秋吉台ジオパーク」の、ユネスコ世界ジオパーク承認に伴う県有施設の今後の活用計画を考慮しながら、内部のワーキングチームや経営企画委員会などで専門家の意見を幅広く取り入れて事業計画を策定し、次期指定管理者の採択を目指す